

基礎断熱工法を全国展開 初年度1000棟供給目指す

司コーポレーション ハイアス&カンパニー

司コーポレーションはハイアス&カンパニー（以下、ハイアス）と業務提携し、基礎断熱工法「タイト・モールド」事業の全国展開を開始した。

「タイト・モールド」は軽量で施工性に優れた型枠を活用した基礎断熱工法。浮かし型枠が簡単にできるため、立ち上がりコンクリートと耐圧盤の一体打ちができ、打継などが生

じるのを防ぐ。これにより水やシロアリの浸入も防げる。

全国展開は施行代理店を募る形で進められ、ハイアスが事業支援を行う。3月までに全国で施行できる体制を整備し、初年度に1,000棟分の供給を計画している。



▲同じトータルコストで断熱性能を向上させられる「タイト・モールド」。